

第3期スマートデバイス・ビジネス活用研究会

第3回研究会を開催いたしました

2013年7月11日(木) 14:00~17:00

会場: 日本能率協会ビル 2階「204」研修室

1. コーディネータ挨拶と課題提起

インプレスビジネスメディア
IT Leaders 編集長 田口 潤 氏

2. 講演① 14:10~15:00

「Tizen 開発の取り組み」



株式会社NTTドコモ
プロダクト部 技術企画担当部長
杉村 領一 氏

Chairman of the Board of Tizen Association

----- 休憩 15:00~15:10 -----

3. 講演② 15:10~16:00

「スマートデバイスにおける先端技術と未来展望」



株式会社 KDDI 研究所
代表取締役会長 工学博士
安田 豊 氏

4. Buzz Session(討議と質疑応答) 16:10~16:55



5. コーディネータまとめ 16:55~17:00

【事務局所感】

<講演1> 「Tizen とは何か、その戦略は」

NTTドコモ 杉村氏 (Tizen Association Chairman of the

Board) より、スマートデバイスの新OS「Tizen」の解説があり、成り立ちから Tizen

Association の活動、その特色、今後の展開について詳細が披露された。Tizen を搭載した機器のリリースは年末か年度末か、まだ正式には決定していないとのことでしたが、注目度は非常に高い。

<講演2> 「スマートデバイスにおける先端技術と未来展望」

KDDI 研究所 安田氏より、研究所で行われている実証研究について講演された。AR 技術やハイブリッドネットワーク、音声合成等、デモを交えての解説で、また、FFOS (FireFoxOS) についてもお話があった。

野村総合研究所本村氏により、FFOS 用アプリのデモが行われるなど、新技術を体感できる回となった。

(参加者からの質問)

- ・セキュリティ面での対応や古い機種へのサポート体制
- ・ウェアラブルデバイスの実際の利用実績
- ・スマートデバイスではなく、他の家電や領域への展開について
- ・HTML5 と機器ネイティブコードの棲み分けや上位互換について
- ・Tizen と FFOS、どちらが優位かの比較は
- ・アプリケーションの配布形態は AppStore か 等